

Ⅳ 授業科目の単位認定と修得すべき単位数

1. 本大学院では、単位制が採用されている。単位の認定は、試験により担当教員が行う。成績の評価は、A・B・Cにより単位を修得したことを示し、Fを不合格とする。
2. 演習は、1～2年次継続して同じ教員の指導を受けなければならない。
3. 必修科目 14 単位を含み、32 単位以上を修得しなければならない。
4. 中学校教諭一種免許状（社会科）、高等学校教諭一種免許状（公民科）授与の所要資格を有する者で、中学校教諭専修免許状（社会科）および高等学校教諭専修免許状（公民科）授与の所要資格を取得しようとする者は、下表より☆印のある科目以外から 24 単位以上を取得しなければならない。

※指導教員の専門性については、（ ）内を含めた以下講義名で示すこととする。

なお、講義名は変更される場合があるため、各年度の授業時間割を確認すること。

授 業 科 目		単 位 数	
		必修	選択
基礎論	基礎論 A	2	
	基礎論 B	2	
特論	ビジネスイノベーション特論Ⅰ（企業組織）		2
	☆ビジネスイノベーション特論Ⅱ（経営戦略）		2
	ビジネスイノベーション特論Ⅲ（人事労務）		2
	☆ビジネスイノベーション特論Ⅳ（経営史）		2
	ビジネスイノベーション特論Ⅴ（ロジスティクス）		2
	☆ビジネスイノベーション特論Ⅵ（企業経営）		2
	ビジネスイノベーション特論Ⅶ（環境経営戦略）		2
	☆ビジネスイノベーション特論Ⅷ（地域マネジメント）		2
	ビジネスイノベーション特論Ⅸ（社会保障）		2
	ビジネスイノベーション特論Ⅹ（地域経済）		2
	☆ビジネスイノベーション特論ⅩⅠ（コンプライアンス）		2
	☆ビジネスイノベーション特論ⅩⅡ（産業組織）		2
	☆ビジネスイノベーション特論ⅩⅢ（AI・データサイエンス）		2
	☆ビジネスイノベーション特論ⅩⅣ（ジェンダー・スタディーズ）		2
	ビジネスイノベーション特論ⅩⅤ（健康マネジメント）		2
	ビジネスイノベーション特論ⅩⅥ（マーケティング）		2
	ビジネスイノベーション特論ⅩⅦ（アカウンティング）		2

授 業 科 目		単 位 数	
		必修	選択
特殊講義	ビジネスイノベーション特殊講義Ⅰ（応用企業組織）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義Ⅱ（応用経営戦略）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義Ⅲ（応用人事労務）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義Ⅳ（応用経営史）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義Ⅴ（応用ロジスティクス）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義Ⅵ（応用企業経営）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義Ⅶ（応用環境経営戦略）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義Ⅷ（応用地域マネジメント）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義Ⅸ（応用社会保障）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義Ⅹ（応用地域経済）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅠ（応用コンプライアンス）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅡ（応用産業組織）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅢ（応用 AI・データサイエンス）		2
	☆ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅣ（応用ジェンダー・スタディーズ）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅤ（応用健康マネジメント）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅥ（応用マーケティング）		2
	ビジネスイノベーション特殊講義ⅩⅦ（応用アカウンティング）		2
企業研究	企業研究	2	
演習	☆演習（修士論文指導を含む）	8	
合 計		14	68